

文教・警察常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成25年9月3日(火)

2 調査の概要

(1) 長浜養護学校(長浜市)

県内の知肢併置特別支援学校は、在籍者の増加が著しく、その対応策が喫緊の課題であり、長浜養護学校においては、平成25年度から、伊吹高等学校敷地内に高等部伊吹分教室を開設している。

また、特別支援学校の児童生徒には、障害の重度・重複化および多様化の傾向が見られ、個別の教育的ニーズを把握し、発達や障害に応じた教育が求められている。

このことから、長浜養護学校の教育活動や分教室開設後の現況について調査を行った。



(2) 長浜警察署常喜駐在所(長浜市)

長浜警察署常喜駐在所の勤務員は1名であるが、管轄する地域は農村地帯で、人口の増減も横ばい状態にあり、勤務員の負担は県下では平均的なところに位置している。

また、駐在所の建物は昭和47年に建築され、築41年の経過により老朽化が激しいため、平成26年度の竣工予定で建て替えが進められている。

このことから、長浜警察署常喜駐在所の現況について調査を行った。



(3) 近江八幡警察署(近江八幡市)

近江八幡警察署の管内は、大型量販店が集中するJR近江八幡駅前を中心に、刑法犯認知件数が増加傾向にある。

また、庁舎は昭和46年に整備され、築42年の経過により老朽化が進むとともに、耐震基準が満たされていないことから、平成27年度の前定で建て替えが計画されている。

このことから、近江八幡警察署の現況について調査を行った。

